

改善報告書

令和元年7月26日

1. 大学名：宇部フロンティア大学

2. 認証評価実施年度：平成28年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-6

○平成27(2015)年度以降の中長期財務計画が作成されていないので、入学定員確保に向けた具体的な計画を策定し、法人全体として中長期施設整備計画の作成と併せて、中長期的な財務運営を実行するよう改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-6について

中期財務計画は、平成29(2017)年9月29日開催の理事会で5年間の学園の財務計画「財務中期計画(平成29年度から33年度まで)」が承認された。この財務計画は、3つの基本方針を定め、施設整備の計画及びその費用を算出して作成した。

平成29(2017)年度決算では基本金組入前当年度収支差額は、学園全体で5百万円の支出超過であったが、大学は85百万円の収入超過となった。平成30(2018)年度決算では基本金組入前当年度収支差額は、学園全体では1億19百万円の支出超過、大学は4百万円の支出超過となった。支出超過の主な要因としては学園全体の目標とする学生数・生徒数に達成できなかったため、校納金収入や補助金収入が伸びず、教員数の増加により人件費が増額したことである。このため学園全体での学生・生徒募集については、広報戦略室会議を中心として策定された計画を基に全教職員が機動力を挙げて財務計画での目標とする入学者の確保に努めている。

施設整備計画について、短期大学部の文京台キャンパスへの移転は、ほぼ計画どおり平成30(2018)年度末までに移転が完了した。また旧学生寮の取壊しは平成30(2018)年度を予定していたが、売却先等の検討により施行開始時期が遅れ、令和元(2019)年9月末の完了見込みである。

5. エビデンス(根拠資料)一覧

基準項目3-6の資料

- 3-6-1 「財務中期計画(平成29年度～33年度)」(平成29年9月29日理事会資料)
- 3-6-2 平成29年度決算書、平成30年度決算書、平成30年度事業報告書